

防災ダンス（ぼうさいPiPit！ダンス） 開発プロジェクト



2020年2月16日<最終報告会>
岡山大学 酒向研究室

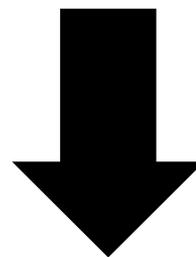
1. 活動目的

プロジェクト趣旨



平成30年7月豪雨災害など、近年災害が多発

<課題> 防災意識の向上の必要性



ダンスを用いた防災教育コンテンツの開発

ダンスの持つ3つの社会的機能

【1】 体を通して知識の習得を促す力

【2】 コミュニティを活性化させる力

【3】 心身の健康づくりに寄与する力



防災教育に資するダンス：主なコンセプト

1. 避難生活等の心身の健康づくり



2. 防災についての三つの心構え

(1)

災害発生時にすぐに動けるよう備える

(2)

危険の有無や、備蓄について確認する

(3)

助け合いの精神を持つ

プロジェクト体制

教大協（教員養成系大学20校）
岡山大学教育学部附属小学校
岡山市立藤田中学校

教育機関

企業

両備ホールディングス
こくみん共済COOP岡山推進本部
福武教育文化振興財団

岡山大学発 防災ダンス開発プロジェクト

行政

岡山県・岡山市
岡山市政策局政策部政策企画課
（地方創生部）
岡山市保健所健康づくり課

監修：酒向治子（教育学研究科）
学生代表：吉村利佐子（教育学研究科教育科学専攻）
学生運営
・岡山大学大学院教育学研究科必修科目
「**PBL（Project Based Learning）**」受講学生
・岡山大学教養科目
「地域に向けた身体表現ワークショップ」受講学生
・岡山大学ダンス部
（第10回，第15回岡山県芸術文化賞受賞）
（2018年度岡山大学スポーツ貢献賞受賞）

地域

岡山県文化連盟
おかやま観光コンベンション協会

2. 活動内容

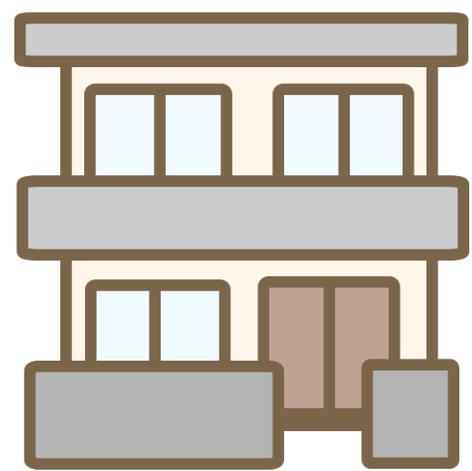
対象者

全世代



実施場所

防災学習会・避難所など



開発コンテンツ

- イメージ・キャラクター「AJ」 (あんしんの森の住人の略称)
- ダンス (振付け)
- ダンスのための音楽
- 普及啓発のためのポスター
- 普及啓発のためのリーフレット (作成中)
- 普及啓発のための動画 (今後)



コンテンツの核：イメージ・キャラクター

世界観・・・安全で平和な森<あんしんの森>



あんしんの森の住人
略して・・・<AJ>!

3. 活動プロセス

4. コンテンツ（ぼうさい PiPit！ダンス） の主な特徴

ダンスの主な構成（3つのセクション）

セクション	動き
①動けるように備える	<p>地震防災訓練の3つの動き 「シェイクアウト (ShakeOut)」</p>  <p>しやがむ・まもる・動かない 提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議</p>
②確認する	 <p>確認する動き</p>
③助け合い	<p>つながる動き</p> 

①動けるように備える

地震から命を守る3つの動作 (ShakeOut)



②確認する

危険の有無や、備蓄について確認



③助け合い

助け合いの精神



5. 活動実績と評価

活動実績

日程	内容	対象・人数
2019年 10月	倉敷古城池高校生徒へのワークショップ	高校生 30人
2019年 12月	岡山大学教育学部附属小学校児童への ワークショップ	小学生 50人
2019年 12月	日本教育大学協会 全国保健体育・保健研究部門舞踊研究会 における成果発表	小学生 50人 大学生 300人

次年度以降の活動予定

1.防災ダンスの内容の向上とコンテンツ開発

2.指導法の確立

3.普及啓発活動





ご静聴ありがとうございました！

ご協力いただいた全ての方に
感謝申し上げます。

